



平成28年度 君津東地区 地域ケア会議 報告書

平成29年1月30日（月）君津市生涯学習交流センターにて、

「安否確認」「活動力の低下」について意見交換を行いました。

内容

平成28年11月に実施した、1回目の地域ケア会議では、君津東地区の地域課題として「安否確認」「活動力の低下」「移動手段」「認知症の理解」「ちょっとした手助け」という意見があがり、2回目で検討するテーマを「安否確認」「活動力の低下」との2つに絞りました。

2回目に行われた地域ケア会議では、参加していただいた各団体で、できる事はないか、特に「自助・互助」の力を活かしてできる事を検討していただき、その結果を発表しました。

その後、東地区としてこういった取組みを行っていくかの意見交換を行いました。

ご意見

●安否確認について

- 自治会について、アパートが増えていても自治会加入率は低下しており、隣組もなくなっている。一方で、自治会に入っていないと近所の人を知らない。
- 回覧板を手渡しすることがなくなっている。
- 老夫婦世帯から単独世帯になると自治会を抜ける人がいる。
- 世帯の状況（高齢者の有無）が把握できない。
- 自治会加入者や、単身高齢者の見守り活動は行えているが、日中独居や虚弱老夫婦世帯など把握できていない高齢者がいるのではないかと。
- 地域として安否確認の必要な高齢者の掘り起しをどのように行うのか検討が必要ではないかと。
- 守秘義務や、個人情報保護の問題がある為、踏み込めない部分がある。

ご意見

●活動力の低下について

- 男性高齢者が参加しやすい内容や、場所が少ない。
- 囲碁・将棋・麻雀などが男性高齢者の興味を引くのではないかと思うが、これらの活動をいつどこでやっているのか情報がない。
男性高齢者も参加しやすい社会資源の情報発信・周知が必要なのではないか。
- 健康体操等の運営は役員が担っているところもあるが、後継者・ボランティアがない。
- 外出頻度の減少は高齢ドライバー問題も関与してくる。
- 移動手段の検討やコンビニの宅配サービスの活用が必要ではないか。

まとめ

- 来年度以降も、地域の高齢者の課題の把握・収集や、地域の関係者との連携、課題解決を目的とした地域ケア会議は引き続き開催していく。
- 自助、互助で対応が困難な課題に関して、介護保険サービスで検討する必要性も含め「生活支援の協議体」等でも検討していく必要があるのではないか。

ご意見を参考にさせていただき、平成29年度の地域ケア会議を実施していきたいと思います。



君津市中部地域包括支援センター

TEL 0439-32-1717

君津市八幡64 介護老人保健施設
メディケアー君津敷地内

君津市地域包括支援室

TEL 0439-56-1732

君津市久保2-13-1

君津市役所 高齢者支援課